



ラカム

International School Japanese Section in Riyadh

リヤド日本人学校
学校便り 10月号

2018年(平成30年)10月14日

本校在籍児童生徒数(10月1日現在) 小学部6名, 中学部1名 計7名
10月の学校生活目標: ていねいな言葉づかいをしよう!

♡にっこり, ほっこり♡

紅海で お魚見えたよ シュノーケル

校長 橋本 郁朗

10月3日から1泊2日、全校児童生徒でジッダヘスクールトリップに出かけました。旅行慣れしている子ども達ですが、一人で家を離れることもあり最初はやや不安な表情を見せていました。しかし、時間の経過とともに次第に表情が明るくなり、様々な体験を通して、出発前よりも一回り大きく成長して帰ってくる事ができたように思います。

今回の主な目的は、①ジッダ日本人学校との交流、②オールドジッダの市場での買い物、③きれいな海でのシュノーケリングでした。特に①と②は、今年度から始めたエンジョイ・イングリッシュの時間に繰り返し学習した英会話を実際の生活場面で活用することが課題でした。長文の英語で、初めて会うジッダ校の子ども達に自己紹介をしたり、スークでは店員とのやりとり、最終的には値段交渉をしたりと、命題は達成できました。③は、まるで水族館の水槽の中で泳いでいるかのように感じたとの感想も聞くことができました。

なお、復路のフライト時刻が当初の予定から5時間近くも遅れるというハプニングがありましたが、全員が体調を崩すことなくリヤドに戻ってくることができました。眠い目をこすりながら、お父さんお母さんの姿を確認し、ホットした表情を見せる子ども達の姿が印象的でした。深夜帰着にもかかわらず、空港までのお出迎えくださり、厚く感謝申し上げます。

◎南西アジア・中東・アフリカ地区日本人学校等校長研究協議会

9月末にインドのムンバイにて、南西アジアからアフリカまでの校長22人が参集し研修会がありました。外務省や文科省、海外子女教育振興財団等からも来賓の参加がある中、僭越ではありましたが、約1時間ほどリヤド日本人学校の実践発表をさせていただき、これまでを振り返るとともに、より多くのことを学ぶ機会をいただきました。

特に強く感じたことは、現に海外で過ごしている子ども達にとって、外から日本を見ることのできるこの貴重な機会を最大限に生かすことの大切さです。サウジと日本の文化や歴史等の違いや長所や短所等を日々見つけようとする姿勢を日々養わせることが、グローバルで国際性を身につけた大人にするためには必要不可欠なことであると再認識いたしました。

そのためにも私ども教員は、目前の課題のみではなく、将来を見据えた様々な目標や課題の設定をすること。また評価についても多様な軸を持って日々の変容を見守り育てることの大切さを強く感じた研修会でした。ありがとうございました。



10月の行事予定

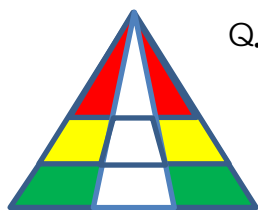
日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月		16	火	
2	火		17	水	
3	水	スクール・トリップ (ジッタ) 1日目	18	木	
4	木	スクール・トリップ (ジッタ) 2日目	19	金	日本人会「秋の懇親会」
5	金		20	土	
6	土		21	日	部活動
7	日	部活動	22	月	
8	月		23	火	
9	火	大森先生 (音楽) 来校	24	水	
10	水	佐藤先生 (切り絵) 来校	25	木	5限授業
11	木	5限授業	26	金	
12	金		27	土	
13	土		28	日	部活動
14	日	中学部実力テスト、部活動	29	月	
15	月		30	火	
			31	水	

*ハロウィーン

ヨーロッパを発祥とする毎年10月31日に行われる祭りで、もともとは秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事だそうです。

現在では、宗教的な意味合いはほとんど失われ、かぼちゃをくりぬいて中にろうそくを立てた「ジャック・オー・ランタン」を作ったり、子どもたちが仮装して、近所の家々を訪ね「Trick or treat (お菓子をくれなきゃ、いたずらするぞ)」と唱えてお菓子をもらったりする風習になっているようですね。日本でも近年行事として定着しているように感じます。

☕ アラビック・コーヒータイム



Q. 左の図には、三角形がいくつあるでしょうか？

*正解は、来月号で発表します。

なお、9月号の正解は、「姉28歳、弟21歳」でした。
正解者多数でしたので、皆さん、拍手をお願いします！！